

# 上田の蚕糸業と現代との接点

長野大学 企業情報学部 4年 渡部裕晴

1. 桑栽培（エリスン）
2. 上田紬（小岩井紬工房）
3. 蚕種製造（上田蚕種）

# 桑畑



エリスンの桑畑

# 取材の様子



↑ エリスンの  
桑の実ジャム

# 現代との接点

## 蚕糸業の派生産業の可能性

**地域の遊休地の活用と**

**現代のニーズに合っている商品を多く作り出せる**

# 課題

圧倒的人手不足

商品の開発、販売ルート確立

# 上田紬



小岩井紬工房

## 工房の様子と現状



- ・ 現代に合わせた日常使いできる小物の作成
- ・ リンゴ染めのような特産品をコラボさせたような話題になるようなアイデア商品の開発

さらに、実は...

意外なところに接点がある！

私の地元とのコラボが実現していた

上田紬の伝統柄を今治のタオルに表現したものを販売！

他の産業との関わり合いも

おもしろいものとなっていくのではないかと考えます！

## 現代との接点

伝統工芸を革新して現代とのどう接点をつくっていくのかが重要になってくる！

## 各地の取り組み比較

・ 福島県川俣町

### ・ 世界一薄いシルク川俣シルク

創業60年を越える老舗の織物メーカーである斎栄織物で匠の技術を結集させ、誰にもまねできない、世界一薄く軽い絹織物の開発に挑戦！



エルメスのスカーフにも採用され世界に進出！

## 各地の取り組み比較 2

- 山形県鶴岡市

### 「kibiso」プロジェクト

各分野のプロが一体となり、地域が誇るシルクという財産を活かすため、アイデアと技を出し合いながら試行錯誤を重ねる。

世界に「kibiso」ブランドを発信!

- 愛媛県西予市

### 愛媛シルクプロジェクト

地域を巻き込み新しい産業の創出をめざす。

シルク製品ブランドの「SILMORE」(シルモア)の商品化

## 課題

全く新しい価値を創造する  
価値づけし価値を伝える

# 蚕種業



上田蚕種

## 蚕の卵の様子と現状



←蚕の卵

1つ1 mm<sup>3</sup>ぐらいの大きさ

上田蚕種は蚕の卵を採取、販売している  
数少ない非常に貴重な場所

## 現代との接点

新素材の**最先端**の研究開発の素材

蚕は生糸をつくるだけでなく**他方面でのアプローチを**  
していくことで**新たな価値を創造**

可能性のある**素材**

## 課題

現在の**上田**に引き継がれている大切な産業資源

上田にとって

資源としての可能性に着目

# まとめ

上田の方が長年それぞれの思いで  
受け継いできた蚕糸業はかけがえのないもの

昔の産業が現代に蘇り、最新の産業へ